

貝塚市公共交通活性化・再生総合事業協議会

平成22年1月25日設置



概要

市内の交通軸である水間鉄道を中心に、市民にとって、安全で利便性の高い移動手段を確保するための施策や利用促進を図るための継続的な施策について検討する。そのために、現在運行している路線バスとコミュニティバスの一元化を図り、鉄道との公共交通ネットワークの再編を行い、地域にとって重要な移動手段である公共交通を認識させていくことで利用促進を図っていく。

○地域公共交通の現況

- ・JR阪和線(東貝塚駅、和泉橋本駅)
- ・南海本線(貝塚駅、二色浜駅)
- ・水間鉄道(貝塚駅～水間観音駅:全線)
- ・水間鉄道バス(3路線)
- ・コミュニティバス(は～もに～ばす:市内3ルート)

○地域公共交通の課題

- ・路線バスとコミュニティバスの運行ルートが重複
- ・路線バスの路線縮小により通勤通学の移動手段に影響

○調査の主な内容

- ・現状の交通体系等の調査
- ・市民のニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・交通事業者、団体へのヒアリング調査
- ・住民説明会

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・路線バスとコミュニティバスの一元化に向けた検討
- ・路線バスと市内鉄道駅の接続改善の検討
- ・バス運行計画案、料金設定の検討

